


大学コンソーシアム富山 令和5年度共同授業科目
「現代社会と法」実施報告

事業名	<p>大学コンソーシアム富山 令和5年度共同授業科目 「現代社会と法」(地球から地域へ)</p>
実施機関名	高岡法科大学 担当教員：法学部 八坂徳明 教授
趣旨・目的	<p>地球編・地域編の2部構成とし、地球編では富山にゆかりがあり国際社会・国家中枢で活躍された著名人を招聘、地域編は、理論編・地域経営編・地方自治編で構成され、理論編は、大学研究者による理論の呈示。 地域経営編は、富山から世界へ発信を続ける新進気鋭の若手経営者による経営実践。地方自治編は、富山において地域活性化のために先進的な取組に挑む首長等から「地域明るく実践編」と称し講義を行う。</p>
開催日時	令和5年9月4日(月)～9月8日(金)
開催場所	高岡法科大学 ミレニアムホール
参加人数	学生計80名：富山大学(5名)・富山県立大学(11名)・富山短期大学(1名)・富山高等専門学校(9名)・高岡法科大学(54名)
事業内容	<p>【地球編】 第1回「国際情勢と国際法ーロシア・ウクライナ紛争と中立法の現代的位相について検討するー」 講師：高岡法科大学教授 吉田 靖之 氏 第2回「東アジアの歴史的国際秩序ー中国・ロシア・インドといった、新大国を試行する国々の間で、東アジア諸国の外交政策を占うー」 第3回「現在の国際情勢と中国ー習近平体制の中国の現状と今後の米国・日本・韓国の外交政策の行方を占うー」 講師：高岡法科大学客員教授 元在中国・トルコ全権大使 横井 裕 氏</p>  <p>第4回「『現代の北前船』商社の挑戦ー地方におけるモノづくりの視点から、イノベーションのシーズを発掘し、世界に挑む実践を語るー」 講師：ホクセイプロダクツ株式会社代表取締役 富田 昇太郎 氏 第5回「国際情勢と環境ー国際情勢のなかでの、脱炭素・SDGsの諸問題、地球環境問題を考えるー」 第6回「地域社会と環境ー脱炭素・SDGsの諸問題を踏まえ、地域社会と炭素環境問題の在り方を考える」 講師：日鉄スチール株式会社顧問、元環境省事務次官 中井 徳太郎 氏</p>



【地域経営編】

第7回「グローバル時代の知識創造自治体（理論編）－ナレッジマネジメントによる地域共治モデルとしての地域創造自治体を考える－」

第8回「グローバル時代の知識創造自治体（実践編）－地域レベルでのナレッジマネジメントの必要性を問う－（地域創造自治体におけるエスニック・ビジネスや地元経済への貢献）」

講師：北陸先端科学技術大学院大学 名誉教授 梅本 勝博 氏

【地域編】（地方自治）

第9回「人 自然 食 文化で未来を拓く交流都市 ひみー『氷見市のウェルビーイングなまちづくり戦略』とは－」

講師：氷見市副市長 篠田 伸二 氏



【地域経営編】

第10回『『人と、地域と、能作』地方から世界へ－鋳物メーカーがブライダル、観光、カフェ・・・『モノづくり』から『コトづくり』へ－』

講師：株式会社能作 代表取締役社長 能作 千春 氏

第11回「循環経済で革新する産業と地域－国際標準化競争の最前線 世界に先駆け循環経済モデルを地方から発信－」

講師：ハリタ金属株式会社代表取締役 張田 真 氏

【地域編】

第12回「地域づくりの経済学入門（本当の地域づくりとは）－経済のグローバルの進展のなかで、どのように自分たちの住む地域を『活性化』あるいは発展させればよいかを考える－」

講師：京都大学名誉教授・京都橘大学教授 岡田 智弘 氏

【地域編・総括】

第13回「世界に誇れる『一流の田舎』を目指す南砺市の取り組み－誰ひとり取り残さない 誰もが笑顔で暮らし続けられるまちへ」の実現に向けて－」

講師：南砺市長 田中 幹夫 氏



【地球編・総括】

第 14 回「環境法概論－環境法と SDGs を法律の視点から考える－」

高岡法科大学准教授 渡部 朗子 准教授



【総括】

第 15 回「地球から地域へ、そして、地域から地球へーまとめ：現代社会と法の視点を踏まえ、国内外での様々な課題を踏まえ、地域社会の未来を探る－

高岡法科大学副学長・学部長 八坂 徳明 氏